

平成30年11月15日
北陸地方整備局道路部

中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス 「やまこし復興交流館おらたる」を拠点とした 自動運転サービス第1回地域実験協議会を開催します！

国土交通省では、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、道の駅など地域の拠点を核とする自動運転サービスの導入を目指し、平成29年9月より順次実証実験を開始しています。

フィージビリティスタディ検討を行う箇所として選定されていた新潟県長岡市の「やまこし復興交流館おらたる」を拠点とした自動運転サービス実証実験の実施に向けて、実験実施計画の検討や実験実施に係る関係機関との調整等を進めるため、「地域実験協議会」を設置し、第1回協議会を開催します。

本実験は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）のプロジェクトの1つとして実施するものです。

■協議会の設置趣旨

「やまこし復興交流館おらたる」を拠点とした自動運転サービス実証実験を円滑かつ効果的に実施するため、実験実施計画の検討、実験の実施及び実験結果の検証等を行うことを目的とする。

1. 日 時 平成30年11月16日（金）13時30分～15時
2. 場 所 やまこし復興交流館おらたる 2F 大ホール
（長岡市山古志支所となり）
3. 議 事 ① 地域実験協議会の設立趣意及び規約について
② 実証実験の概要について
③ ビジネスモデルの内容について
④ 実験車両及び実証実験計画（案）について
⑤ 意見交換等

※カメラ等の撮影は、議事①で選出された会長の挨拶までとさせていただきます。

※引き続き、議事④まで報道関係の方の聴講は可能ですが、議事⑤以降は退出をお願いします。

<問い合わせ先>

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 地域道路課長
直通：025-370-6742

やまぎし たかひろ
山岸 隆宏

<同時発表記者クラブ>

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ 長岡市記者会 長岡地域記者会
その他・専門紙

「やまこし復興交流館おらたる」を拠点とした自動運転サービス
地域実験協議会 委員名簿(案)

長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学専攻 教授

新潟県 土木部 道路管理課長

新潟県 交通政策局 交通政策課長

新潟県 長岡地域振興局 企画振興部長

新潟県 長岡地域振興局 地域整備部長

長岡市 都市整備部長

長岡市 土木部長

長岡市 山古志支所長

長岡市 山古志支所 市民生活課長

新潟県警察本部 交通部 交通規制課長

新潟県長岡警察署 交通課長

NPO法人中越防災フロンティア 理事長

NPO法人中越防災フロンティア 事務局長

山古志地域委員会 委員長

山古志小学校 校長

山古志中学校 校長

油夫区長

ヤマハモーターパワープロダクツ株式会社 取締役 ゴルフカー事業推進部長

北陸地方整備局 道路部 道路調査官

北陸地方整備局 長岡国道事務所 事務所長

国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室長

北陸信越運輸局 自動車技術安全部 技術課長

北陸信越運輸局 新潟運輸支局 支局長

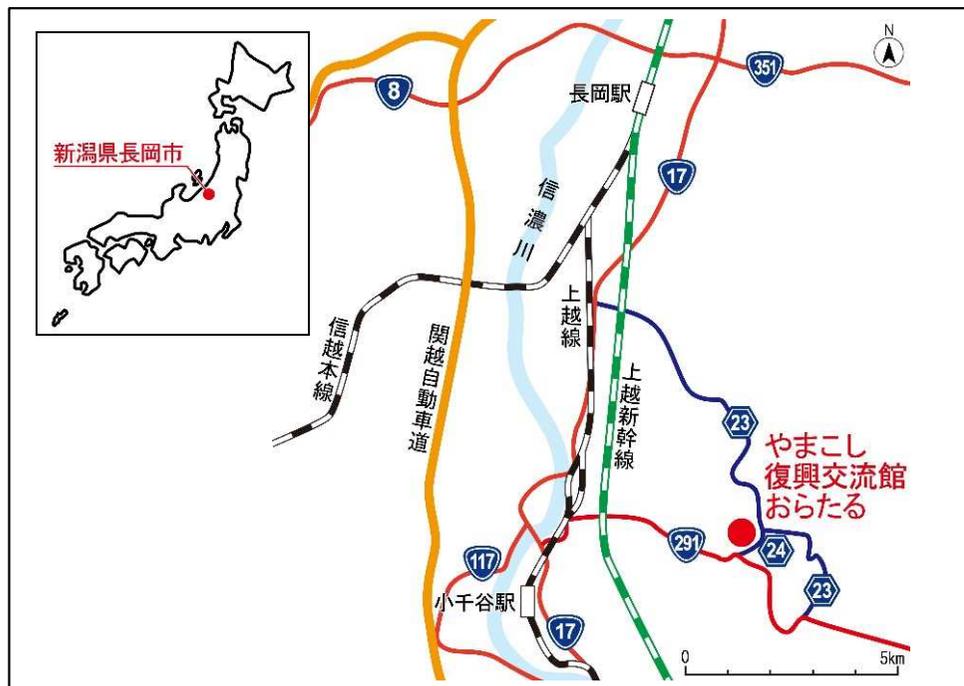
《概要》

- 設置者：長岡市
- 所在地：新潟県長岡市山古志竹沢甲2835番地
(長岡市山古志支所となり)
- 路線名：新潟県道24号 栃尾山古志線
- 道路管理者：新潟県
- 管理・運営者：NPO法人中越防災フロンティア
- 供用：平成25年10月

《全景写真》



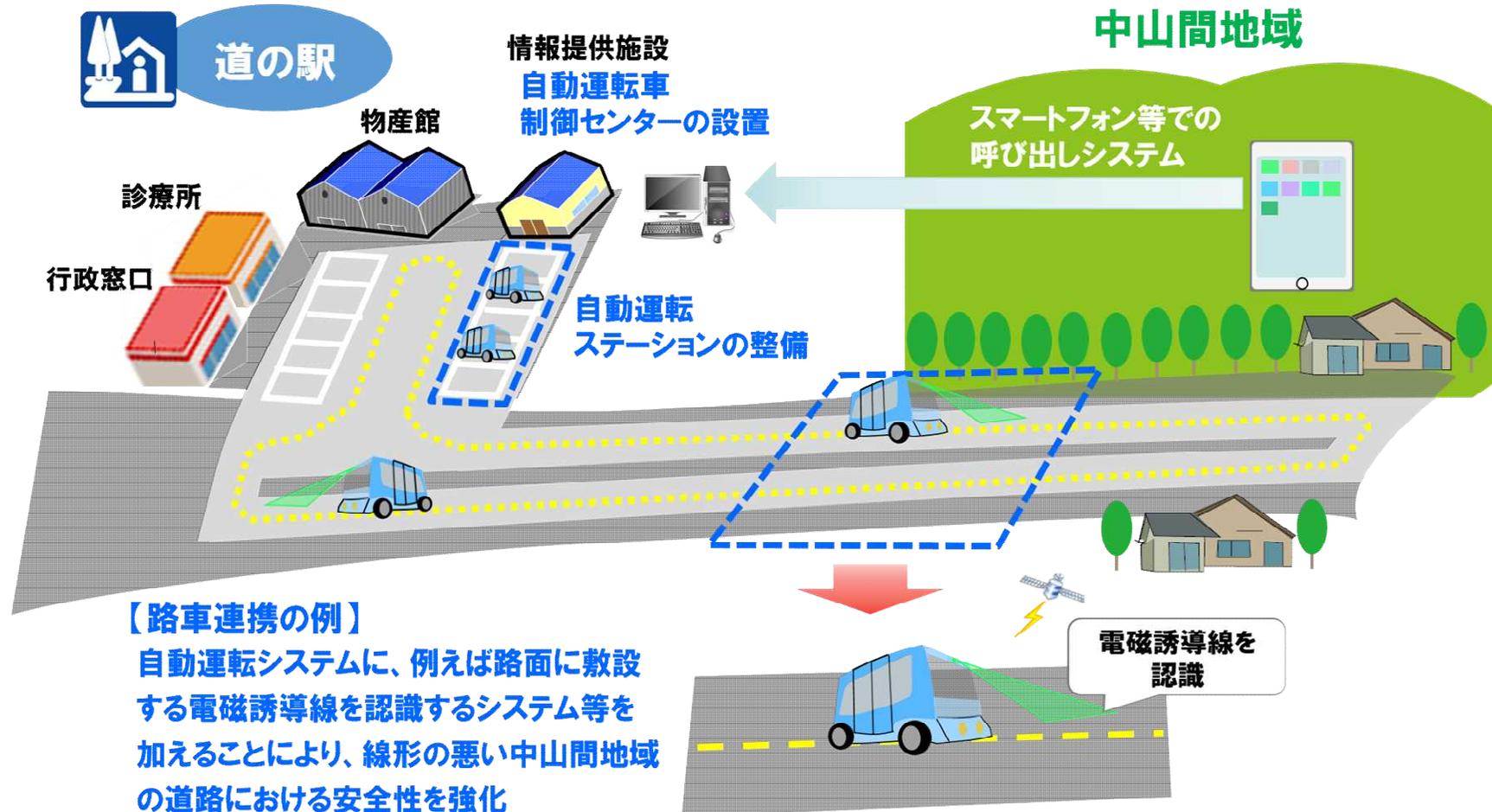
《位置図》



《平面図》



● 高齢化が進行する中山間地域において、人流・物流を確保するため、「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスを路車連携で社会実験・実装する。



物流の確保
(宅配便・農産物の集出荷等)

貨客混載

生活の足の確保
(買物・病院、公共サービス等)

地域の活性化
(観光・働く場の創造等)

全国13箇所で順次実験開始(平成29年9月～)